



有明常設展示場にぜひご来場ください

テニスマニアム委員長
吉井 栄

有明テニスの森公園インドアコート2階の『JTAテニスマニアム常設展示場』



日本のテニスのメッカとしてすっかり定着した有明テニスの森公園には、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に合わせて新設されたインドアコートの建物がある。真ん中の通路を挟み両側に4面ずつ並ぶハードコートは、2階通路からも観戦できる造りとなっており、アメリカNCAA所属大学のコートを思い出させる。

公園全体の管理棟でもあるインドアコートの正面ゲートを入れると、太陽の光が差し込む大きな窓を横に、2階の広間へと上がってほしい。そこに、テニスコートを模ったエリアが目に飛び込んでくる。これこそ念願の『JTAテニスマニアム常設展示』である。

当委員会の最終目標である博物館ができたわけではないが、52.5m² (7×7.5 m)のスペースに、凝縮された日本のテニスの歴史が描かれている。明治時代に始まったテニス伝来に始まる年表を見ると、モノクロ写真の中の人々が頬を色づかせているようでもあり、息を上げながらボールを追う声が聞こえてくるようでもある。当時は、あくまでも社交場での遊びであったのだろうと思いながら展示される写真を目で追うと、時の流れと共に独自の技術を身につけ、外国の情報を取り入れ、日本テニスの礎を築き世界へと挑戦し、日本そして世界を驚かせたレジェンドたちの姿が見えてくる。日本人初五輪メダリストの熊谷一彌氏、日本人で初めてウィンブルドン出場を果たした清水善造氏、全豪・全仏・全英ベスト4で世界3位の佐藤次郎氏——

友人の伊藤武氏を完成した展示場へと案内したとき、20分ほどの映像が流れるのを見入っていた彼が、「あれ、親父だ」と画面を指さした。関東と関西の対抗戦の様子らしい。父上のお姿にみんなで見入っていると、今度は「あれ、祖父だ」と言

い、よく見ると確かにそれは御子息の試合を観戦なさるおじい様のお姿だった。何気なく見た映像が、一気に身近なものに感じたことに驚いた。

後に沢松和子さんが日本女子初のウィンブルドン女子ダブルスで優勝し、2014年の錦織圭選手の全米準優勝へつながることになる。ディスプレーされたラケットやトロフィーを見ながら、テニスというスポーツに全力で挑戦した男女、彼らの努力、度胸、挫折、歓喜を感じずにはいられない。

このような場所を実現するにあたり、寄附者の皆様はもちろん、ここまでご尽力された小田晶子前委員長と全ての委員の皆さんに感謝申し上げたい。そして何より、ミュージアムの実現を切望された全日本選手権で史上最多タイトルを獲得した宮城黎子さんは、今頃、天国で弟の宮城淳氏と喜んでくださっているだろうかと思わずにはいられない。

テニスというスポーツが存在する限り、その記録は続き、選手たちはその才能と努力により新しい境地を開拓し続ける。一方で、テニスを楽しむ人々はテニスをとおして健康や友情を得続ける。われわれのミュージアムも前に進む場所でありたい。昔の出来事やレジェンドたちに想いを馳せるだけでなく、未来へ向いてみたい。そのような委員会の考えのもと、インドアコートの一階にある共有スペースにも、壁面を利用してミュージアムの展示を拡大する予定だ。2階展示スペースに合わせたデザインで、実施される大会と連動した企画展示などを考えている。

長い時を経て私たちの生活の中に根付いたテニスというスポーツが、今後どのように発展するかを見届けたい。その思いを共有するテニスファンの皆様に、引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。

〈掲示板〉

(公財)日本テニス協会特定寄附金「テニスマニアムに関わる寄附」へのご寄附のお願い

【ご寄附の方法】

①ネット決済の場合: JTAホームページ (<https://www.jta-tennis.or.jp/>) の「寄附」コーナーに「寄附の方法」の「インターネットからのお申込みはこちら」ボタンをクリックしてお手続き下さい (<https://fundexapp.jp/jta-tennis/entry.php>)。

②振込の場合: 同封の振込用紙をご利用いただくか、日本テニス協会 (Tel.03-6812-9271) まで振込用紙をご請求下さい。同封「請求の振込用紙をご利用いただきますと、郵便局・ゆうちょ銀行・三菱UFJ銀行からは振込手数料が無料です。

【領収物のご案内】

テ杯「甦る田園コロシアムの熱戦」DVD、フェド杯「日本女子テニス栄光への道のり~フェデレーションカップの時代~」DVD、「全日本テニス選手権90年の軌跡」DVDをご希望の方は、下記ミュージアム委員会までお問い合わせ下さい。テニス絵葉書(3種類)はJTAホームページの「JTA STORE出版物販売」もしくは「情報」コーナーの「出版物」よりお求めいただけます。

【資料・情報ご提供のお願い】

テニス史資料の情報、住所・姓名の変更などはJTAテニスマニアム委員会までメールにてお知らせ下さい。(Eメールアドレス:museum@jta-tennis.or.jp)

*JTA テニスマニアムの活動に賛同いただいた方々の一覧は、JTA 公式ホームページの「寄附」の「芳名録」に記載させていただきました